

第23回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

丘の上の公文邸

- 発注者:公文 正昭
- 設計者:繁昌 朗

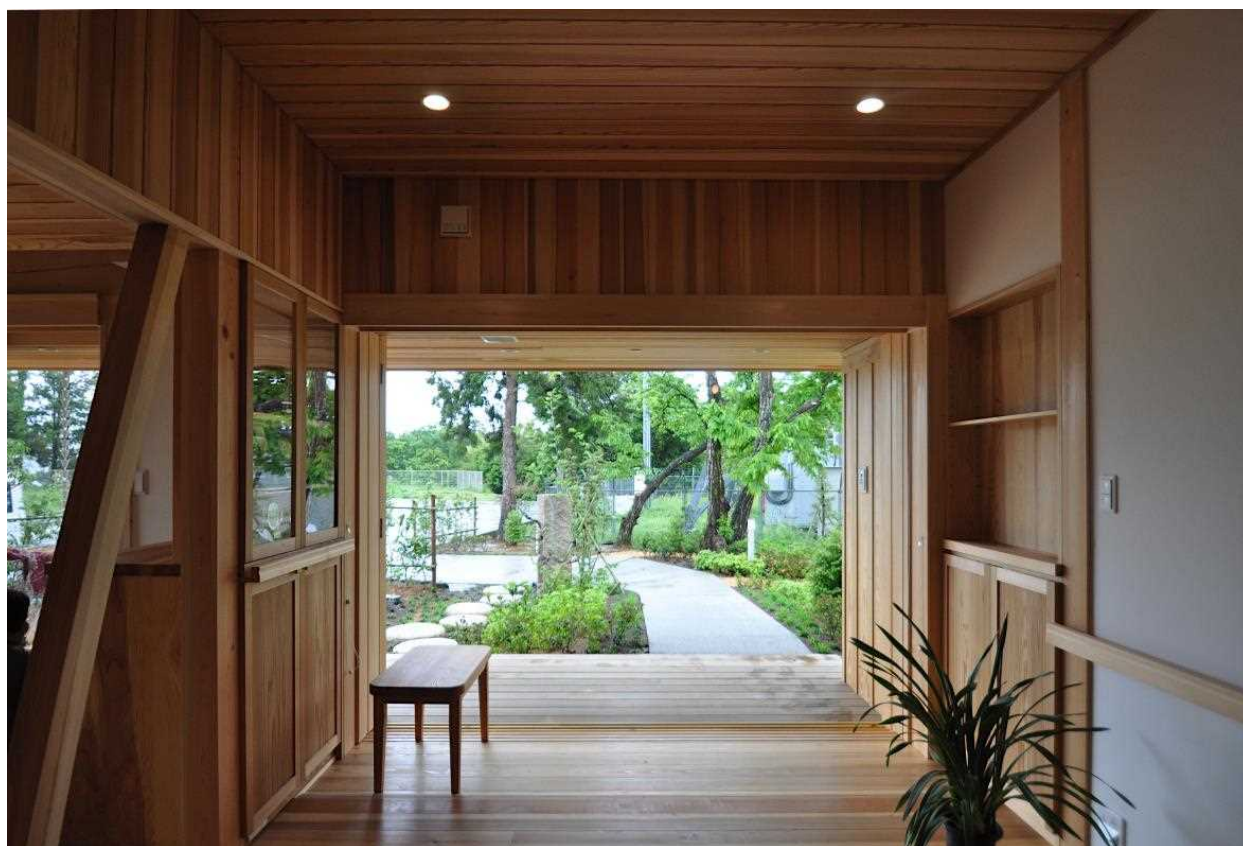
一級建築士事務所 アトリエ・フィッシュ

所在地:田野町

- 施工者:長谷川建築工房



木の文化県
こうち



高知県

施設の概要



田野町の丘の上に老後を安心して快適に暮らせるよう建てられた個人住宅です。開放的な造りや雨風を耐えるための生垣、板壁といった安芸地域の家々の伝統を受け継ぎ、地域との繋がりを大切に設計となっています。

ウッドチップが敷かれた開放的な庭、広縁から入る形の玄関、それを緩やかに囲う生垣の組み合わせが誰でも入りやすい雰囲気を作り出し、地域住民が集まる場となっています。

魚梁瀬杉をはじめ高知県産の木材を多用し、建築の質を高めるとともに、あたたかく開放的な空間が高齢者と社会とのつながりを作り出しています。

選評

- ・魚梁瀬杉をはじめとした高知県産材の魅力が最大限に引き出された建物である。
- ・地域との交流が生まれる開放的な間取りとなっており、高齢化社会が進む中で、終(つい)の棲家のモデル的な事例となっている。
- ・公文邸のような昔ながらの木造住宅が建てられることで、訪れる人々が木の文化について考えるきっかけになっている。



写真: 繁昌 朗